サイレントリング　装着タイヤ　取扱説明書

（※別表１）

はじめに（必ずお読みください）

このたびはサイレントリング装着タイヤをお買い上げいただきありがとうございます。サイレントリングはタイヤの空洞共鳴騒音（※別表２）を低減する効果を発揮します。この効果を維持するために，本取扱説明書をよくお読みのうえ、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。本書は車の中に保管し、常時携行してください。タイヤ交換やパンク修理を専門店で実施される場合は本書をお店の人にご提示ください。

安全上のご注意

本書はサイレントリング装着タイヤを正しく安全にお使いいただき、ご使用者様への危害及び物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを説明しています。その表示と絵記号の意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示は製品の取り扱いを誤った場合、死亡、または、重傷を負うことが想定されることを示します。

⚠注意	この表示は製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか又は物的損害の発生が想定されることを示します。

〔取扱方法〕

●サイレントリングに水分・油分・泥などを付着させないでください。吸音材の変質や振動発生の原因となります。万一付着した場合は、タイヤから取り外して乾いた布でふき取り、直射日光を避けてよく乾燥させてください。

⚠注意

●サイレントリングを取り外した場合は、必ず吸音材のロゴ表示部が内側に見えるように、 サイレントリングをタイヤに取り付けてください（※別表３）。裏返して取り付けた場合、サイレントリングの破損や車体振動の原因になります。

⚠注意

●サイレントリングは「BluEarth-1 EF20」専用になります。表示部を確認の上、取り外したサイレントリングを他のサイズ・ブランドのタイヤに取り付けて使用しないでください。他のタイヤに取り付けて使用した場合、車体振動の原因となり、事故につながる恐れがあります。

⚠注意

●サイレントリングに破損や変形を生じた場合は、すぐにお買い上げの販売店か「お客様相談室」にご相談ください。 そのまま使用を続けると車体振動などの原因となります。

⚠警告

●サイレントリングはチューブレスタイヤ専用です。チューブタイプタイヤには絶対に使用しないでください。 チューブタイプタイヤに使用するとサイレントリングの効果が損なわれるだけでなく、チューブやサイレントリングの破損の原因となり事故につながる恐れがあります。

〔保管方法〕

●サイレントリング装着タイヤを単体で保管する場合は、直射日光、高温、湿気を避けて屋内に保管してください。水分・油分・熱源・電気火花の出る装置の近くでの保管は避けてください。

⚠注意

やむを得ず屋外で保管する場合は、直射日光を防ぎ、水分・油分・泥などの付着を防止するため、光を通さないビニール袋等に入れて密封保管してください。

［パンク修理時の注意事項］

●パンク修理は、サイレントリングをタイヤから取り出してから行ってください。
●サイレントリングに損傷及びタイヤ内面に損傷がみられる場合には、そのまま再使用せずに販売店か「お客様相談室」にご相談ください。
●プラグパッチ修理（※別表４）以外の修理はしないでください。
●パンク応急修理キット（※別表５）での応急修理以外の修理はしないでください。

［プラグパッチ修理（※別表４）の場合のご注意］

⚠注意

●パンク修理はプラグパッチを使用し、修理が可能です。プラグパッチはタイヤ内面に確実に圧着してください。プラグパッチが剥がれているとサイレントリングの破損の原因になります。

⚠注意

パンク修理を行った後は、吸音材のロゴ表示部が内側に見えるように、サイレントリングをタイヤに取り付けてください（※別表３）。裏返して取り付けた場合、サイレントリングの破損や車体振動の原因になります。

［パンク応急修理キット（※別表５）ご使用の場合のご注意］

⚠警告

●パンク応急修理キットを使用したタイヤはプラグパッチによる恒久修理を行うか、タイヤを新品に交換してください。取り付けられていたサイレントリングの再使用はできません。交換して取り付けるタイヤには新品（補修部品）のサイレントリングを取り付けてください。

〔リム組み・リム外し作業時での注意事項〕

⚠警告

●リム組みおよびリム外し作業時は、タイヤビード部とリムフランジにサイレントリングを挟まないよう注意してください。万一、挟み込むとエアーが洩れる心配があります。

●リム組みおよびリム外し作業時は、タイヤレバーなどでサイレントリングを傷つけないよう注意してください。

その他のご注意

●サイレントリングはタイヤにセットしたまま、廃タイヤとして廃棄してください。

●サイレントリングを単体で廃棄する場合は、廃棄物処理方法に従って廃棄してください。

●その他タイヤに関する注意事項はヨコハマタイヤカタログをご参照ください。

補修・修理のお問合せ

●補修用サイレントリングのお求めは、お買い上げの販売店か「お客様相談室」にお問い合せください。

●その他、補修・修理に関してご不明な点は、お買い上げの販売店か「お客様相談室」までお問合せください。

※この取扱説明書に記載されている内容は予告なく変更する場合があります。

本製品に関するお問い合わせ・ご相談

横浜ゴム株式会社お客様相談室：0120-667-520

受付時間　平日（月～金）9:00～17:00

サイレントリングおよびSilent Ringは横浜ゴムの登録商標です。

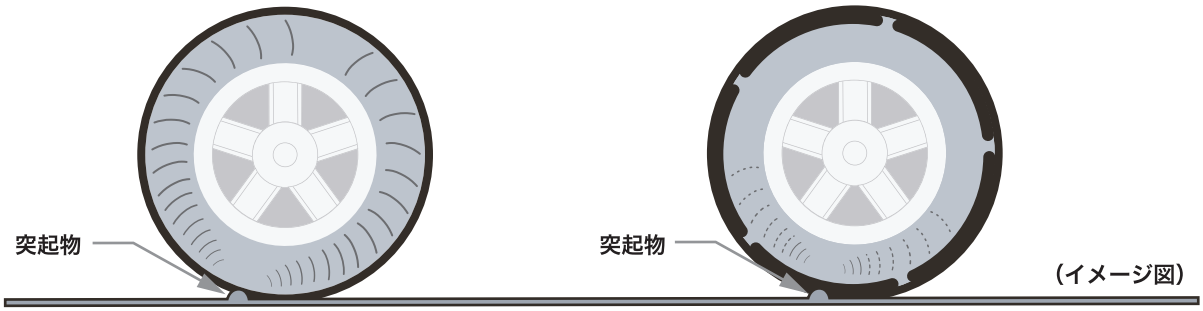
［別表］

※1：サイレントリング

SILENT RING

専用開発した吸音材をリング状にしたモジュール
をタイヤ内部に組み入れることで、「BluEarth-1 EF20」
のロードノイズを低減することに成功しました。

※2：空洞共鳴騒音



（イメージ図）

空洞共鳴音は、路面の微小な凸凹に
よる振動がタイヤ内で響いた音。

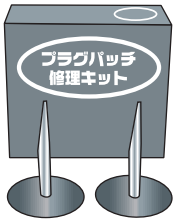
サイレントリングは、タイヤ内の
空気振動を抑え、吸収効果を発揮。

※3：サイレントリングの取り付け方

必ず吸音材のロゴ表示部が内側に見えるように、
サイレントリングをタイヤに取り付けてください。

※4：プラグパッチ修理

プラグで損傷部（穴）を塞ぎ、タイヤ内側より少し大きめの
パッチを貼り付ける修理方法です。エアーのもれは止まって
も内部のベルトやカーカスが破損している場合もあり、応急
処置とお考えいただきタイヤの交換をお勧めいたします。
詳しくは、お買い上げの販売店か「お客様相談室」にお問い
合せください。



（イメージ図）

※5：パンク応急修理キット

パンク応急修理キットはパンクしたときに、修理液をタイヤ内
に注入するタイプの修理キットです。お近くのカーディーラー
または、タイヤ販売店まで車両を移動するために、パンクを
応急修理するもので、タイヤの交換が必要です。

（イメージ図）

[Q&A集]

Q1：他のタイヤに転用可能ですか？

A：「BluEarth-1 EF20」用に専用設計されており、同一サイズ表記品（同じ195/65R15どうし）であっても転用はできません。

Q2：タイヤが摩耗した場合、タイヤのみ購入し、サイレントリングを新品タイヤに入れ替えて使用することは可能でしょうか？

A：タイヤのみの販売はありません。タイヤ摩耗時は同一品番（アーティクルナンバー）のタイヤをお求めください。

Q3：サイレントリングはタイヤの中で固定されているのですか？

A：固定されていません。タイヤ内で、少しずつ回転しますが、タイヤ内面との擦れによる損傷・バランスの変化がないことを確認しています。

Q4：縁石の乗り越し等、路面からの衝撃で、吸音材の破断や、バンドの断裂はありませんか？

A：十分な試験を行い、耐久性の確認を行っています。

Q5：パンク修理について

A：サイレントリングを取り外し、通常タイヤと同じ方法で修理が可能です。サイレントリングが損傷している場合、サイレントリングのみ補修部品として購入が可能です。

ご購入いただきました販売店にお問い合わせください。取扱説明書にも修理方法を明記しております。

Q6：店頭に展示したいのですが、大丈夫ですか？

A：雨水により、吸音材が吸湿してしまうと、性能が変ってしまう可能性があるので展示は店内を推奨します。雨水等で、濡れてしまった場合は、取り出して直射日光を避けて乾燥させ、元に戻してください。

Q7：空気圧の設定はどうしたらよいでしょうか？

A：通常タイヤと同じ設定で問題ありません。

Q8：他社製品で、タイヤに接着されているタイプが発売されていますが、どのような差がありますか？

A：万が一吸音材がやぶれてしまった場合、交換が可能であることと、パンク修理が通常タイヤと同じ手法で行える点が異なります。

Q9：（液体の）パンク修理キットは使えるのですか？（例えばAIRLOCK）

A：はい、使えます。タイヤと別体となっているため、他社のスポンジ入りタイヤと違い、パンク修理キットで修理できます。ただし、修理した場合サイレントリングは再使用できませんので、新品に交換してください。

Q10：サイレントリング単体購入方法

A：販売店にて注文をお願いします。

F7814 195/65R15 91H BluEarth-1 EF20 用の補用リング ＝ V0989

の品番でオーダー可能です。